

五 歴史の想い

歴史研究会へ入会する動機は人様々であるらしい。或る人は自分のルーツを、又ある人は地域の歴史、地方史を、又或る人は古代の歴史を等、色々の興味から入ってくるようである。初めはしかし皆非常に熱心にそのことに熱が入っているが、やがて歴史についての視野が広がり最初より幅広いテーマに入っていくようである。やがて人間全般の歴史に興味を示すようになる。こうなれば歴史研究も病膏盲である。其処まで達するには長い時間が掛りそうだ。五十歳を過ぎ趣味で歴史の勉強を始めて七十歳を越えても同じ歴史を勉強する事は生涯の満足に繋がるのであろう。

(つづく)